

意思決定支援と権利擁護

日程	令和3年11月10日(水) (10:30~15:30)
対象者	介護福祉関係者 及び興味のある方 推奨職員:(初級~上級・障害福祉サービス事業所)
料金	会員(法人・個人) 7,000円 ・ 一般8,000円
会場	振興会セミナールーム(横浜市中区山下町23番地 日土地山下町ビル9階) みなとみらい線「日本大通り」駅 徒歩5分

《カリキュラム》


- ◆ 権利擁護支援とは
- ◆ 意思決定支援とは
- ◆ 意思決定支援の法的視点
- ◆ 権利擁護支援ケースにおける事例

意思決定支援プロセスの確認とエンパワメントの実践を学ぶ

権利擁護の要素を学ぶ!

意思決定支援の過程を学ぶ!

支援者と関わる視点を学ぶ!



～尊厳と自己決定の尊重のあるケアを目指して～

障害者総合支援法に定められた事業所の障害者等の「意思決定の支援に配慮すること」の責務を果たすことは、極めて重要であり、どのように支援をするのか今後の関係者の課題でもあります。

本研修で、障害者の権利擁護について理解を深め、意思決定支援の定義と意義とともに、専門職として、本人の情報や知識を補い、本人の意思を汲み取る工夫やプロセスを実践事例とともに学びませんか。

【 講 師 】

日本福祉大学 福祉経営学部医療・福祉マネジメント学科 教授 綿 祐二

東京都立大学(現首都大学東京)、長崎国際大学助教授、文京学院大学・大学院教授を経て、現在、日本福祉大学福祉経営学部医療・福祉マネジメント学科 教授。社会福祉法人陸月会理事長として13事業を展開。また、NPO法人 Cotton Rings 理事長として障害児余暇支援事業(療育活動)、NPO法人 Cotton Dream 理事長として障害者就労支援事業を運営。

介護福祉士のあり方および養成プロセスの見直し等検討委員会、介護福祉士・社会福祉士国家試験委員(以上 厚生労働省)、ふじみ野市、西東京市、三鷹市障害者自立支援協議会会長、西東京市保健審議会審議委員、大田区障害者サポートセンター検討委員会委員長などを歴任。専門は「ケアマネジメント研究」「重度心身障害児者のQOL指標に関する研究」「ノンバーバルコミュニケーションの開発」「障害児者地域生活支援」。著書は、「高齢者の寄り添い介護」(黎明書房)「介護の基本Ⅰ」「介護の基本Ⅱ」「生活支援技術Ⅰ」(建帛社)「利用者本位の介護技術」(アニカ出版)「障害者における僕らのスポーツ、僕らもスポーツ」(ベースボールマガジン社)「アダプテッド・スポーツの科学」(介護福祉士養成講座)「福祉レクリエーション総論」(中央法規出版)など多数。

法人名	※会員の方は必ず法人名をご記入下さい。		
事業所名			
会員種別	() 会員	() 個人会員	() 一般
個人会員番号			
連絡先	〈住所〉 〒 _____	(自 宅 ・ 法 人 ・ 事 業 所)	
	〈mail〉 _____ @ _____		
	〈電話〉 _____ - _____	〈ファックス〉 _____ - _____	
法人サービス詳細	① 特別養護老人ホーム ② 介護老人保健施設 ③ 介護付有料老人ホーム ④ グループホーム ⑤ 病院 ⑥ 訪問介護 ⑦ 通所介護 ⑧ 居宅介護支援 ⑨ 障害関係() ⑩ その他のサービス()		

(公社)かながわ福祉サービス振興会(教育事業課) 行

FAX: 045-671-0295

TEL: 045-210-0788

〒231-0023 横浜市中区山下町23 日土地山下町ビル9階

<参加者名簿> お申込合計人数 (名)

No.	フリガナ 氏 名	性別	ご職業	経験年数	①参加費
1		男・女	①経営者 ②管理者 ③介護職員 ④ケアマネジャー ⑤看護職員 ⑥生活相談員 ⑦サービス提供責任者 ⑧その他()	年	1.会員(¥7,000) 2.個人会員(¥7,000) 3.一般(¥8,000)
2		男・女	①経営者 ②管理者 ③介護職員 ④ケアマネジャー ⑤看護職員 ⑥生活相談員 ⑦サービス提供責任者 ⑧その他()	年	1.会員(¥7,000) 2.個人会員(¥7,000) 3.一般(¥8,000)
3		男・女	①経営者 ②管理者 ③介護職員 ④ケアマネジャー ⑤看護職員 ⑥生活相談員 ⑦サービス提供責任者 ⑧その他()	年	1.会員(¥7,000) 2.個人会員(¥7,000) 3.一般(¥8,000)
連絡事項					